

交野市教委ニュース

第35号 (平成27年12月10日発行)

10月21日(水)に倉治図書館2階視聴覚室にて、『平成27年度第1回交野市学校図書館・地域ボランティア連続講座(指導課・図書館共催)「絵本を選ぶ・伝える」』を開催しました。講師は、大阪国際児童文学振興財団 主任専門員の土居安子氏で、市立小中学校における読書推進活動に関するボランティアやPTA・学校関係者、地域で子どもと本に関して活動している方々を対象に行われました。終了後のアンケートから「絵本の読み方、選び方など大変参考になった」「いろんな角度から絵本のことを知ることができた」など、45名の参加者のみなさんからは嬉しい感想を数多くいただきました。

つづいて第2回は、11月25日(水)に「学校図書館の可能性」と題して、枚方市立長尾中学校の湯口香里氏をお招きし、実際の学校図書館の現場での悩みや課題等をおはなしいただきました。この研修は教職員研修も兼ねており、午後3時からのスタートとなりました。ボランティアの申し込みが若干少なかったのですが、それでも各々が自分たちが抱える問題等の解決に少しでも役立てようと、真剣なまなざしで講師の話に耳を傾けていました。(参加者38名)

第3回は、12月2日(水)に「本の修理」について、図書館スタッフにより実践形式で開催され、26名の参加がありました。内容は、本のしくみや各部分の名称、修理用具の使い方等の説明に始まり、参加者持参の傷んだ本を使って実際に修理したり、また現在図書館をご利用の方々にお薦めしている「読書手帳」を糸綴じ製本しました。

第1回



第2回



第3回



*第4回は、平成28年2月に学校図書館の活用を事例発表形式で開催する予定です。

問合せ：交野市立倉治図書館